



架け橋

第7号

(令和4年10月3日発行)

ホームページ：<http://mihashi-j.saitama-city.ed.jp/>

E-mail：mihashi-j@saitama-city.ed.jp

フルカラー版は学校関係者専用ページに掲載

学校教育目標：ゆたかに・かしこく・たくましく

あっぱれ、三橋中魂

校長 芳崎 正道

厳しかった猛暑も一段落し、涼しく心地よい秋の風が感じられるようになりました。「暑さ寒さも彼岸まで」と言いますが、まさにそのとおりだったと実感します。本校の「草山丹花」も、本格的な秋の到来を待ちわびていたかのように、正門の坂を下りた左手にかわいらしく咲いています。別名「ペンタス」と呼ばれ、ギリシャの「5」を意味する言葉で、花びらが5枚あり、そのことが名前の由来と言われています。



草山丹花【ペンタス】
(正門坂下左・職員玄関右)

さて、秋本番を迎えております。9月には、「文化発表会」・「体育祭」を開催いたしました。

「文化発表会」は、3年ぶりに体育館に全校生徒を集めて、3日に実施しました。「百花繚乱～魂で楽しめ～」というスローガンのもと、本校の「伝統文化」が、展示発表・ステージ発表の形で示されました。どれも、素晴らしいもので、発表した生徒一人ひとりの「心」「魂」がうかがえた気がします。

17日の体育祭では、「今こそ立ち上げれ 五色の騎士団」のスローガンのもと、3年ぶりに保護者の方々（各御家庭1名限定）に演技・競技を参観いただきました。子どもたちも、公開により保護者の方々が見に来てくれている喜びがあったことと思います。

ほぼ例年どおりの種目に加え、今年は全校生徒演技による「ソーラン節」が披露されました。太鼓の音色から始まる、実に見事で堂々とした演技・声。保護者の方々からは大好評で、私たち教職員も、心を大きく動かされました。生徒一人ひとりの「魂」からほとぼしる「熱」が伝わってくるようでした。生徒の皆さん、感動をありがとう。君たち一人一人は、相手を感動させることができる素晴らしい一人ひとりです。体育科の先生方、これほどの見事な演技への指導、ありがとうございました。

年度当初の4月に比べて、子どもたちに成長・進歩・向上の跡が表れてきていることを実感した、そんな9月でした。今月、10月は新人戦から始まっています。各運動部の1・2年生は活躍の真ただ中です。ぜひとも全力を発揮して、ベストを尽くしてもらいたと思います。

その後は、中間テスト、生徒会選挙、新人戦県大会、市駅伝大会、つぼみの日、そして合唱コンクールと、目まぐるしく行事等が続きます。まさに実りの秋ですね。

清々しく心地よい秋風の中、それぞれの行事等で目標をもって、全力を。クラスで一丸となって取り組む合唱コンクールでは、体育祭で深めた絆をいっそう強くする絶好の機会です。合唱を通じた取組でしか味わえない達成感・喜びを、ぜひ味わえるよう、仲間とともに努力をしてください。10月も、皆さん一人ひとりの「魂」を感じられることを期待しています。